

<トレーナーフォロー講座の予定>

① アクセサリー技術講座の進め方（90分～120分）

届いたキットセット

カシメ：シルバー・ゴールド各 1.5 mmと 2 mm

「アクセサリー技術講座」印刷

「ペンダント紐の結び方&アジャスター」印刷

② 講師認定講座の実技部分の進め方（90分）

届いたキットセット

カシメシルバー2 mm

「講師認定講座（対面用）テキスト」印刷。

「フォロー講座の予定一覧と講師認定講座の進め方（この PDF）」をしますので用意。

③ 講師認定講座全体の進め方 + ワークショップロールプレイングの進め方（120分）

「講師認定講座（対面用）テキスト」

「フォロー講座の予定一覧と講師認定講座の進め方（この PDF）」をしますので用意。

「台本」印刷

「サンキャッチャーとは（A4）」印刷

「虹色カラーセラピー」←カットしておく

「会計用紙」←カットしておく

※進み方によっては、2回にわたる場合があります。

④ 講師認定講座を実際にロールプレイングとして、えんどうに向けて開催（120分）

・カシメ練習用クリスタルパーツ

・実技用サンキャッチャー3本

・ワークショップロールプレイングに必要なもの（この PDF の 3 ページ目を確認）

⑤ 最終確認（ロイヤリティの支払い方、受講生名簿の作り方）

⑥活動開始

自分のブログに「トレーナーとしての」プロフィール写真入りの自己紹介ページを作る。

「カラーde サンキャッチャー®認定校」「カラーde サンキャッチャー®トレーナー」と名乗る。

・開講対応地域（出張可能な場合はその条件）

・オンラインか対面か、両方が。

・開講できる講座の紹介。

・自分のプロフィールなど。

こちらのページを本部の HP で紹介します。

⑦活動後「1本取り」「クネクネ」「紐 de 結ぶ」「キットセット」などのレクチャー。

<カラーde サンキャッチャー®講師認定講座の進め方>

青字は読むセリフ、黒字は行うこと。下記を自分用のテキストにすべて書き写してください。

当日：ひと息ついたら、お申し込み書を書いてもらう

P1：①表紙の文章を読みます。

P2：②カラーde サンキャッチャー®を大切に守っていきたいので、伝えさせてください。

③講座を始めます。復習と確認のために動画を観ることができます。最後のページに説明があります。

P3：④陽が当たる所はエネルギーが高く、陽が当たらない所はエネルギーが低いのです。

サンキャッチャーで開運するコツは、先に陽の当たらない場所にサンキャッチャーを飾り、次に陽の当たる場所に飾るのがおすすめです。

低い所と高い所の差を縮めたほうが開運しやすくなります。

大きめのクリスタルパーツ、本数が多いと開運のスピードが期待できると言われています。

⑤音叉を鳴らす→説明文を読む→動画を観る

P4：⑥図の中の可視光線がヒトの目に見える範囲です。

赤色より外にあるので赤外線、紫色より外にあるので紫外線と呼ばれます。

⑦カラーセラピーをやってみましょう。

あなたの気になる色はどれですか？好きな色ではなく、気になる色を一本選んでください。

P5：⑧先ほど選んでいただいた色の意味とメッセージを読みますね。

(その後すべての色を読む)

P6：⑨グリーンサンキャッチャーのところに、赤いビーズのボトルを置いて雰囲気が変わるのを確認する。

⑩グリーンサンキャッチャーでシンメトリーを確認。

P7：⑪トレーナーと受講生は練習用で同じものを作っていく。

P8：⑫向かい側だとわかりにくいので、受講生の横に移動してやってみせる。

⑬二日に分ける場合は、ここまでが前半。

⑭ワークショップの基本理念はとても大切で、一番伝えたいことです。表紙に書いてある文に繋がります。

P10：⑮チラシと「サンキャッチャーとは (A5)」チャームの見本を見せる。

P11：⑯イベント向けの、「ワイヤーだけを通したクリスタルパーツの見本を見せる

P14：⑰Facebook アカウントを持っている受講生だったら、えんどうと繋げるお手伝いをする。

<台本を使ったワークショップロールプレイングの進め方>

～準備するもの～

- ・テキスト類：台本/サンキャッチャーとは
虹色カラーセラピー/会計用紙/感想文 これらはカットしておく。
- ・カラービーズボトル/ビーズケース（大小3）/ビーズマット/工具/カシメ/ワイヤー/価格表の写真立て
- ・見本：40 mm、30 mm、20 mmボール型、チャーム、アジャスター、見本の会計用紙
- ・クリスタルパーツを袋に入れてプラスする金額を書いておく。
- ・オプションパーツ（価格を書いておく）

※ワークショップの進め方動画②を必ず観て、参考にすること。

～進め方と受講生に確認してもらうこと～

①台本と「サンキャッチャーとは」のテキストを見比べて、コピーされている部分を確認。

②まずはトレーナーが台本を読み始める。

「◆サンキャッチャーの効果的な飾り方」部屋別の部分は受講生に読ませる。

確認ポイント：読むスピード

：受講生自身が読むことで、理解を深める。

③材料の説明から最後まではトレーナーが読む。

「◆制作について説明させていただきます」は、グリーンサンキャッチャーを持って説明すること。

④台本をすべて読み終わったら、お客さまに感想文を書いてもらえたら、その間に会計すると良いことを説明。

（感想文、会計用紙は強制ではありません。）

会計用紙を実際に記入させる。

書いて計算させることによって、有料のオプションを使ったWS方法を確認させること。

オプションありの方法のほかに、オプション無しで「すべて込みの金額」でワークショップを開催する方法もあるということを伝える。

～お申込み→開講への流れ～

お申込み者へ本部 HP 注意事項の確認をお願いします。フォームメールに <注意とお願いを書き加える> 振り込み口座を指定 受講日時と講座開催場所の調整 キャンセルポリシーを決めておく。
※やりとりは丁寧に。

～講師認定講座で準備するテキスト類～

- ・受講生用テキスト → レールファイルで閉じておく（受講生とトレーナーは同じテキストを用いる）
- ・サンキャッチャーとは（A4）/サンキャッチャーとは（A5）/虹色カラーセラピー/感想文/会計用紙/ワークショップ用台本（できればカラーコピー用紙で）/カラーde サンキャッチャー®のチラシ
→ 合計 8 枚 クリアファイルに入れる
- ・お申し込み書

～講座で使うもの～

- ・カラービーズボトル ・音叉

～実技制作で使うもの～

- ・グリーン、天使のミニ、チャームのキットセット
- ・練習用クリスタル（40 mm、20 mmボール型、オクタゴン 2 枚、ビーズ、蝶、天使の羽）
- ・（トレーナーと受講生分）工具/ビーズマット
- ・カシメ（シルバー2 mm）/ワイヤー/留め輪/カニカン/定規

～見本として見せるもの～

- ・40 mm、30 mmボール型サンキャッチャー、20 mm天使のミニサンキャッチャー、チャーム（計 4 点）アジャスター
- ・チラシと「サンキャッチャーとは（A5）」とチャームを袋に入れたもの
- ・イベント用のワイヤーのみを通したクリスタルパーツ（オクタゴン・チャーム用・ティアドロップ）

～ワークショップ・ロールプレイング用～

- ・トレーナー：台本/サンキャッチャーとは/虹色カラーセラピー（カットしておく）/会計用紙（カットしておく）
天使のミニサンキャッチャーの会計書
- ・受講生：台本/サンキャッチャーとは（A4）（クリアファイルに入れて渡してある）
- ・カラーセラピー用ビーズボトル/ビーズケース（大小 3 箱）/ビーズマット/工具/ワイヤー/カシメ
- ・価格表を写真立てに入れたもの

～講座終了後 本部への連絡～

- ①受講生のお申し込み書を写真に撮る。
- ②受講生名簿（トレーナー別に用意）に記載後、えんどうへメッセージで送る。

～ロイヤリティの支払いについて～

月始めに前月分の受講生人数と金額をえんどうへメッセージ。
金額を確認したらご連絡しますので、振り込みをお願いいたします。